

# 本康歯科ニュース



「世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！」と思ってもらえる歯科医院めざして！！

## 今回はタバコのお話をします

タバコが人体に深刻な健康被害をもたらすことは、既にご存知の事と思います。実は、有害な煙が通るお口の中も喫煙により大きな被害をうけます。

### 歯周病の悪化

ニコチンなどの有害物質により歯肉の血行が悪くなることで、酸素や栄養が運ばれにくくなり、歯周病菌と戦う免疫機能が低下します。また、一酸化炭素の影響で歯周ポケットが酸素不足になると、酸素を嫌う歯周病菌が増えやすい環境になります。また、インプラントも抜けやすくなります。

### 治癒力の減少

血流障害や自己修復力の低下のため、治療をしても疾患の治りが悪い。拔牙後の感染や痛みも起きやすくなる。インプラントも骨とくっつかなく、手術を失敗する可能性が高くなります。

### 咽頭・口腔ガン

タバコに含まれる発ガン物質や熱による刺激で、喫煙者の咽頭・口腔ガン発生率は喫煙しない者に比べ3倍になります。話す・食べる・呼吸する事に関わるお口のガンは、生活の質を大きく左右します。

### おいしい食事や爽やかな笑顔

タバコに含まれるヤニ(タール)は、煙と一緒に口口に付着し、味覚を麻痺させます。臭いが良く分からない・食べ物の味付けが濃くなったときは要注意。

ヤニは強い口臭を引き起こすだけでなく、付着し歯肉を黒くさせます。また、煙に含まれるメラニンは歯茎の色素沈着の原因に。肌も黒くみえます。美容の面でも健康の面でもタバコは悪影響をおよぼします。

### 大切な人への被害が一番怖い

副流煙は、喫煙者が吸う煙よりも有害物質が多く、周りの人への健康被害はより深刻です。無抵抗な子供やお年寄り、大切な家族、そして喫煙者自身の健康的な生活のためにもう一度喫煙の習慣を見直してみてもいいでしょうか？



あなたも  
“**歯科通**”に  
なれる…!?

## 歯医者が出題する“**歯とお口のクイズ**”

皆さんは“動物たちの歯”がどのようなになっているのかご存知ですか？ 例えば、身近な動物の“イヌ”や“ネコ”の歯ですが、イヌは全部で42本、犬歯は長くて鋭く、上下の奥歯はハサミのように噛み合わさるのが特徴です。また、ネコの歯は全部で30本生えていて、奥歯は鋭く尖り、肉をひき裂きやすい形をしています。さて、ここでこんな問題を出題！

### 問題

草食動物の中には“**上の前歯が生えていない動物**”がいます。  
その前歯が生えていない動物を下の中から全て選んでみましょう。

### ヒント

草食動物は食べている草の種類で歯が異なります。それぞれどんな草を食べているのか考えてみましょう。

① シカ



② キリン



③ ウマ



④ ウシ

